

媒体名	健康産業新聞	掲載日	2008年11月26日
-----	--------	-----	-------------

タイトル	NEWS 「リカメン、臨床試験の中間報告でHDLコレステロール上昇機能を確認」
------	---

NEWS

リカメン、臨床試験の中間報告でHDLコレステロール上昇機能を確認

ニュートリションアクト

今月8日に開かれた第11回日本補完代替医療学会シンポジウムで、サプリメント素材『リカメン』のHDL-コレステロール上昇効果に関する臨床試験の中間結果が報告された。報告は東京女子医科大学循環器内科・志賀准教授が行った。

中間報告によると、試験は6ヵ月間の二重盲検試験で、低HDL血症を有する脂質異常症例30例に対し、リカメン®、プラセボを不作為に割り付け、HDL変化率を主要評価項目に行った。3ヵ月を経過した中間報告では、リカメン®摂取群はHDLコレステロールが約4%上昇したという。「パリ大学の長期臨床試験実績、また、自

然食品である性格を考えると、中間報告の段階で変化の兆候が確認できた事は最終結果に期待が持てる。最終的にHDLを上げるなら大きな意味を持つ」とした。

メタボリックシンドロームのリスクファクターとして、「LDL-コレステロールの管理だけでなく、HDLコレステロールも同時に管理・改善する必要がある」という。だが医療用医薬品でもHDL上昇させる薬はないのが現状。東京女子医科大学では、すでにフランスで複数行われている長期臨床試験でHDL-Cの上昇が確認されている食品素材リカメン®に注目した。試験は来年春頃に、最終報告される見通し。